

思春期・青年期のこころの不調により当院を受診した方へ

当院では思春期、青年期にこころの不調により受診をした方々の心理社会学的要因を探索するために行われている多施設共同研究に参加しております。

【研究課題】

思春期・青年期のこころの不調により医療機関を受診した方における心理社会的予後因子の検討：多施設共同研究 [10892]

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科・精神医学講座

研究責任者 里村嘉弘 東京大学大学院医学系研究科・医学のダイバーシティ教育
研究センター 准教授

担当業務 データ収集・匿名化・データ解析

【共同研究機関】

研究機関・責任者 本郷東大前こころのクリニック 丸茂浩平 病院長
東陽町こころのクリニック 道願慎次郎 病院長

担当業務 データ収集・匿名化

研究機関・責任者 東京大学医学系研究科精神看護学分野・稻垣晃子

担当業務 データ解析

【研究期間】

2015年11月25日～2030年11月24日

【対象となる方】

2017年8月1日～2030年11月24日の間に当院精神神経科または共同研究機関において統合失調症スペクトラム障害と診断を受けた12歳以上40歳以下の方、もしくはうつ病などの気分障害、不安症などの神経症と診断を受けた12歳以上24歳以下の方。

【研究の意義】

思春期・青年期の統合失調症、気分障害、不安障害の発症前後および発症後数年間の心理社会学的要因を同定することは病態解明や新たな治療方法の開発に重要な役割を果たします。

【研究の目的】

統合失調症スペクトラム障害、気分障害、不安障害に該当する思春期・青年期の患者さんのデータを用いて、発症要因、予後規定因子の探索を目指します。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている年齢、性別、診断名、治療歴などのデータ（診療録情報）を収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。共同研究施設でのデータ収集の際には、患者情

報を匿名化した上で当科研究従事者が収集した情報を紙媒体で本学へ移送し解析を行います。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの診療録情報は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において研究責任者が東京大学大学院医学系研究科精神医学教室病歴室の鍵のかかるロッカーおよびLANに繋がっていないパスワードロックのかかるスタンドアローンのパソコンおよびバックアップ用ハードディスクに保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただかず、下記の研究事務局まで 2030 年 11 月 24 日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせて頂きます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、日本医療研究開発機構「革新的技術による脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト」(研究代表者：笠井清登)から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

2025 年 12 月 1 日

【問い合わせ先】

研究責任者：里村嘉弘
連絡担当者：里村嘉弘
〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学医学部附属病院 精神神経科
Tel: 03-3815-5411 (内線33616)
URL: <http://npsy.umin.jp>